

令和元年10月24日

岐阜県病害虫防除所

カキ園での果樹カメムシ類の発生に注意

岐阜市則松に設置した予察灯及びフェロモントラップでは平年よりも果樹カメムシ類が多く誘殺され（図1～4）、特にツヤアオカメムシが多く誘殺されています（図1）。平年では9月を過ぎ、徐々に気温が下がり始めるとカメムシ類の活動は鈍くなり、10月下旬には越冬場所へ移動します。しかし、本年は平年と比べ発生量が多いことと、気温が平年よりも高く推移しているため、現在でも街灯、店の明かりやカキ園へのツヤアオカメムシの飛来が認められ、カキの吸汁痕も確認されています。

現在、本虫の発生が見られるカキ園に対して、薬剤散布が可能な場合は急ぎ防除を行ってください。なお、防除を実施する際には、使用時期（収穫前日数）等の農薬使用基準を必ず遵守して散布してください。

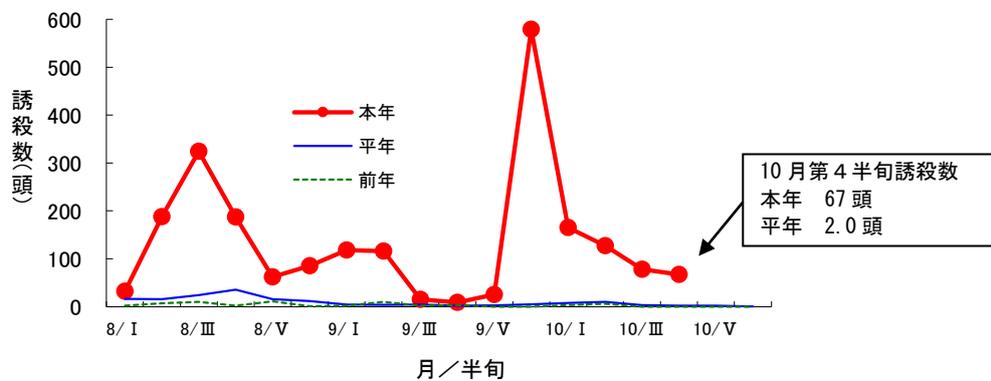


図1 予察灯によるツヤアオカメムシ誘殺数の推移

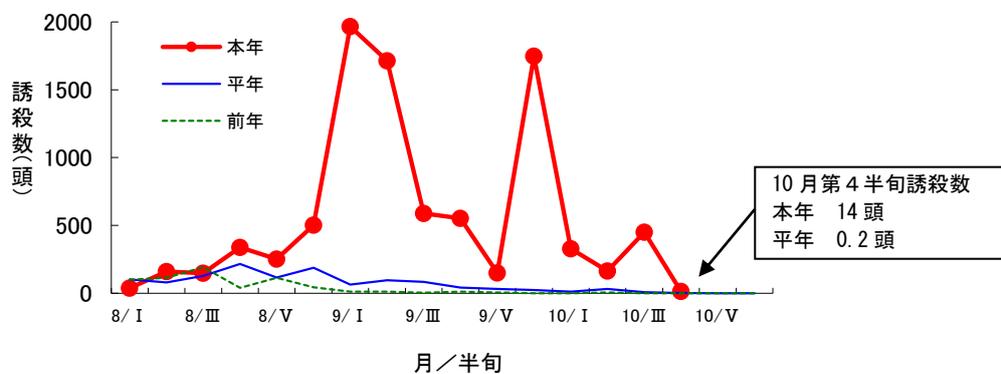


図2 予察灯によるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移

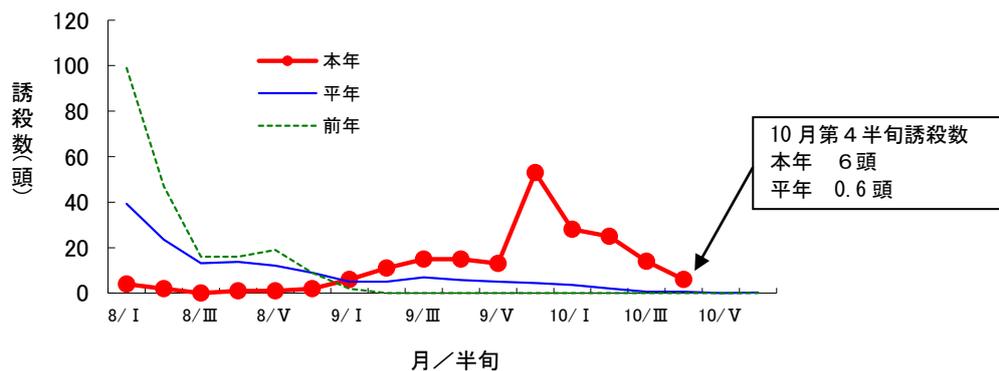


図3 フェロモントラップによるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移

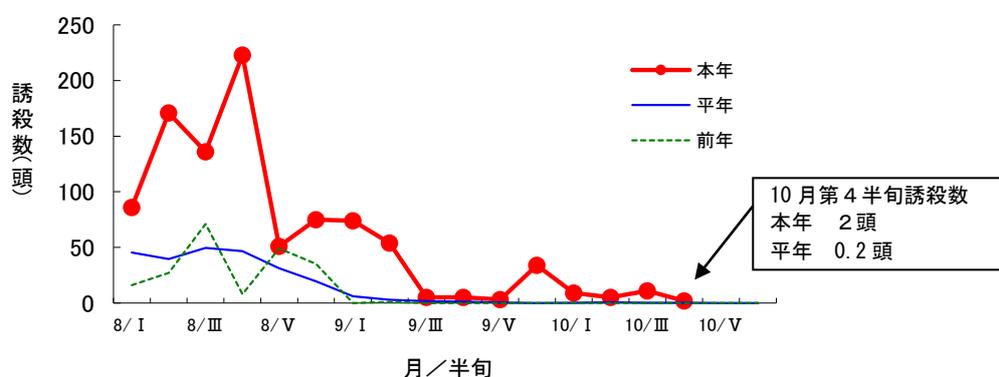


図4 予察灯によるクサギカメムシ誘殺数の推移

果樹カメムシ類に登録のある主な薬剤

薬剤系統	薬剤名	収穫前日数
合成ピレスロイド系	アーデント乳剤	7日
	アディオン乳剤	7日
	ロディー乳剤	7日
ネオニコチノイド系	アルバリン顆粒水溶剤	前日
	アクタラ顆粒水溶剤	3日

※ 使用前には必ずラベルをよく確認しましょう。

- ・ 農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農林水産消費安全技術センター
http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm
- ・ 当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病害虫防除所
<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogvo/gifu-clean/24321/>